

大谷大学公開講演会

2023年度共通テーマ「学び、続ける」

大聖寺支部

講題 「学び、続ける」

— 現代社会と親鸞思想 —

2023年 **8月23日** (水)
15:00～16:30

※入場無料・事前申込不要

講演概要

AI社会の到来は、働くことをベースとして、社会に役立つ存在となるというようなこれまでの価値観を根底から問い直すことを私たちに迫ってきます。それは、否応なくだれもが「人間とは何か」を改めて問わざるを得ない時代に突入したことを意味しているのです。現在の成果主義に基づく利便性や生産性、勝ち抜くことばかりを是とするような社会のあり方は、人間の最も根幹にある要素を、極めて希薄化させてしまう、人間が人間であることを自ら放棄していくことにつながるという指摘もあります。自分さえよければというような「非寛容」な価値観が世界を覆い、他を排除し、結果としてこれだけ広域に同時に人と人とが繋がるネット社会のただ中にありながら、却って孤立を深めている現代社会にあって、親鸞の思想はどのようなことを私たちに問いかけているのかを尋ねます。

ふじわら まさとし
講師 **藤原 正寿 氏** 大谷大学准教授

会場 **常葉会館 (大聖寺教務支所)**

加賀市大菅波町フ8-1 TEL: 0761-72-0373

主催 大谷大学・大谷大学同窓会大聖寺支部



【講師プロフィール】

真宗学

- 1963年1月 石川県に生まれる
- 1986年3月 大谷大学文学部卒業 (真宗学)
- 1988年3月 大谷大学大学院修士課程修了 (真宗学)
- 1991年3月 大谷大学大学院博士後期課程満期退学 (真宗学)
- 2010年4月 京都大谷専修学院講師 (～現在)
- 2012年4月 大谷大学准教授 (～現在)
- 2014年4月～2016年3月 人権センター長

【著書・論文】

- 『キリシタンが見た真宗』
(共著・真宗大谷派宗務所出版部)
- 『清沢満之―生涯と思想―』
(共著・真宗大谷派宗務所出版部)
- 『書いて学ぶ親鸞のことば』『正信偈』『和讃』
(著・監修 真宗大谷派宗務所出版部)
- 「清沢満之に於ける宗教的実践とその意義について」
(『親鸞教学』第60号所収)
- 「現代における真宗の人間像」
(『現代と親鸞』第3号所収)
- 「内観の仏道―精神主義の現代的意義」
(『現代と親鸞』第6号所収)

1. 大谷大学・大谷大学同窓会では、毎年統一テーマを設定し、全国約80カ所で開催講演会を開催しています。

2. 新型コロナウイルス感染状況等により、開催を中止する場合がございます。開催中止の場合は、同窓会ホームページでお知らせいたします。

大谷大学同窓会

検索



Be Real
寄りそう知性



大谷大学